

# 「顔の見える日本へ」 安田新会長のもと 国際市場と日本繋ぐ



MPI Japan Chapterは7月9日(月)、六本木アカデミーヒルズで「MPI Japan Chapter 2017/2018 通常総会」を開催。2017/2018の活動報告と決算報告、2018/2019の新役員選出、主要活動計画、予算の5議案について審議の上、いずれも承認された。

新会長に選出された安田 弓氏(ちば国際コンベンションビューロー)は、「2020年東京五輪を控え、全世界からビジネスイベントディスティネーションとしての日本に熱い視線が注がれているなか、我々、MPI Japan Chapterとしては、世界のMICE関係者により多くの機会に日本へ目を向けていただけるよう、国際市場と国内関係者とのネットワークの場の提供など、環境整備と皆様の協働作業基盤強化を今年の目標の一つとして掲げたいと考えております。ビジネスイベント業界でも“ミステリアスな市場—日本”から“顔の見える日本市場”をめざし、皆様にご協力をいただきながら業界全体を盛り立てて参る所存です」と、就任のあいさつ中で抱負を語った。

なお2018/2019は、

1. グローバルネットワークの構築強化
2. チャプター運営強化
3. 地域創生強化
4. 教育
5. Networking

の5つを活動の柱に、日本独自の学生委員会を創設するほか、

- ・地球規模課題への取組み等、国際社会の潮流とその中でのビジネスイベントの役割の浸透を図る。
- ・2020年東京五輪を前に、スポーツホスピタリティや大規模催事などの多様化した催事様相の具体例を紹介、その対応を検討する。
- ・産学官連携プロジェクトへの取組を推進する。

- ・学生推進チャプターを発足させ、大学訪問や、各種ネットワークワーキングを活用しその運営を軌道に乗せる。
- ・Japan Chapter会員を中心とした教育活動セミナーのほか、各地域会員向けのセミナー・ネットワークイベントを開催し、地域での教育ネットワーク強化を図る。
- ・教育活動セミナーの内容をCEU特典基準に達するものになるように実施する。
- ・地域会員の積極的参加を促進するため、教育活動セミナーは基本ハイブリッド・ミーティングとし、オンライン上にて地域会員へ公開する。

等の具体的なアクションに取り組む。

上記活動を遂行するにあたり、David Kliman氏 / The Kliman Group、高野 登氏 / 人とホスピタリティ研究所、MPI Japan Chapter初代会長、川島 久男氏 / 川島アソシエイツのアンバサダー、渡邊 賢一氏 / (一社) 元気ジャパンの地域創生アドバイザーへの引き継ぎの就任が発表された。

※MPIは1972年米国テキサス州ダラスで創立され、世界24カ国に90のチャプターとクラブを持ち、ミーティングの専門家17,000名以上が加盟する世界最大規模の国際非営利団体。 <http://www.mpijapan.com/>

## MPI Japan Chapter 2018/19 新役員

敬称略

役職	氏名	所属・役職
名誉会長	山本 牧子	(株) Finesse Hospitality Management 代表取締役社長
会長	安田 弓	(公財) ちば国際コンベンションビューロー MICE国際ビジネス開発担当課長
次期会長	保坂 恵子	メットライフ生命保険 (株) イベントマネジメントチーム シニアマネージャー
副会長 教育担当理事	坂本 和也	森ビル (株) アカデミーヒルズ事業部 業務推進グループ課長
副会長 メンバーシップ担当理事	大谷 仁美	(株) DMC マネージャー
PR担当理事	田中 力	(株) MICE研究所 代表取締役
ファイナンス担当理事	岡村 篤	(株) 野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 産業インフラグループ グループマネージャー
前会長	前野 伸幸	(株) ホットスケープ 代表取締役社長

## 委員会

敬称略

委員会名	役職	氏名	所属
教育委員会	委員長	坂本 和也	(株) 森ビル
	副委員長	前野 伸幸	(株) ホットスケープ
	副委員長	坂東 真知子	(株) JTB
メンバーシップ委員会	委員長	大谷 仁美	(株) DMC
	副委員長	荻 麻里子	(公財) 札幌国際プラザ
PR・コミュニケーション委員会	委員長	田中 力	(株) MICE研究所
	副委員長	森口 巴都留	(株) MICE ジャパン
	SNS 副委員長	近藤 チカ	(株) C-アークス
学生委員会	委員長	白濱 佑弥	日本コンベンションサービス(株)
	副委員長	霜越 えりか	(株) イベントサービス
ファイナンス委員会	委員長	岡村 篤	(株) 野村総合研究所

### 新会長 プロフィール



#### 安田 弓

(公財)ちば国際コンベンションビューロー  
MICE国際ビジネス開発担当課長

国内外のグローバルホテルチェーン勤務を経て、1999年より国連ミッション、2005年よりJICA(国際協力機構)の平和構築専門家として開発援助業務(ODA)に従事し、主としてプロジェクト管理・ロジスティック・調達・案件形成を行う。ODA従事期を通し、公的機関としての国際会議・研修・イベントの計画と実施管理を担当。2014年よりちば国際コンベンションビューローにおいて、MICE国際誘致を担当。